

北九州市立枝光台中学校

えだみつだい

校長 戸次 健治

【校訓】

「邂逅」「自律」「創造」

【学校教育目標】

「知・徳・体の調和のとれた心豊かで、学校や地域を
愛し自主自立の精神に満ちた生徒の育成」

タブレットを活用しています。



コロナ禍で学校の様子も変わったところがあります。その一つが授業におけるタブレットの活用です。昨年度私が勤務していた小学校では3学期に授業参観を実施しました。高学年の学級はタブレットを使って事前に自分のなりたい職業や夢を調べ、当日の授業もタブレットを使ってプレゼンテーションを行いました。参観に来られた多くの保護者は子ども全員の机の上にタブレットが置かれ、子どもたちがよどみなく操作する様子

に「自分たちが子どもの時に受けてきた授業の様子と全く違う」と言われた保護者の方もおられました。枝光台中でも授業中にタブレットを使う授業が行われています。今後は、生徒がタブレットを使って情報を積極的に取得し、情報の中から何がより大切かを考え、整理し活用することが増えてくると思っています。また、タブレット内にあるドリルアプリ等を使って繰り返しドリル学習をすることも増えてきます。タブレットを家庭に持ち帰って学習をすることも増えてくると思っています。タブレットの持ち帰りにつきましてはご理解の程よろしくお願いたします。



3年生 修学旅行に向けて



3年生が来月5日(月)～7日(水)に2泊3日で関西方面に修学旅行に行きます。先月には実行委員会から修学旅行のスローガン「温故知新」が発表され、「しおり」の作成や読み合わせも行われるなど準備が進んでいます。今回の修学旅行では2日目に1組、2組がそれぞれ

学級で京都市内をバスで研修を行う予定です。各学級の生徒が自分たちが見学したいところを調べ発表していました。思い出に残る最高の修学旅行になるように3年生ががんばっています。



なお、来年度より北九州市内の中学校は2年生で修学旅行に行くことが決まっています。そのため今年度は2年生も秋以降に修学旅行に行きます。本校2年生は10月11日(水)～13日(金)に関西方面へ修学旅行に行く予定です。

ゴールデンウィークが終わり、通常の学校生活が戻ってきました。ゴールデンウィーク期間中は、普段はできないことにチャレンジした人も多かったのではないのでしょうか。これから勉強も本格的になってきます。宿題はきちんとする、忘れ物はしないなど、あたりまえのことがきちんとできるよう、がんばりましょう。